



令和 2 年 9 月 1 日現在	
総世帯数	1,420世帯
総人口	2,552人
男	1,208人
女	1,344人

「シデコブシ」が お気に入りな鳥たち

飯田町二丁目公民館長
村上 圭子

我が家を新築した際に、市から苗木を頂けるといっので表庭にシデコブシを選んで植えました。何年目であったかこのシデコブシ、実にきれいな



我が家のシデコブシ

淡いピンク色の可憐な花を咲かせました。一昨年の事、木が成長し蕾もたくさんつけ開花するのを心待ちにしていた矢先「フイーヨツ、ヒイーヨツ」と割とうるさく鳴く鳥たちが家にやって来たのです。その正体はヒヨドリ。なんと花の蕾を全部食べてしまいきませんでした。翌年から仕方なく防鳥ネットを掛け対応。開花時には思い切り咲かせてあげようとネットをはずしたのが間違い。またもやこの段階で無惨にも食べられてしまい失敗。今春は、ずっとネットをはずさないで待機。蕾からピンク色の花が見事に咲き始めていて、我々夫婦も心が和んでいたそんな時「お宅の木のネットの中に鳥が入ってますよ」と知らせがありびっくりして表に出てみると、ヒヨドリが二羽ネットの中で外に出られなくて、羽をバタバタ動かして騒いでいました。

まさかこんな惨事を招くと
な淡いピンク色の可憐な花を咲かせました。一昨年の事、木が成長し蕾もたくさんつけ開花するのを心待ちにしていた矢先「フイーヨツ、ヒイーヨツ」と割とうるさく鳴く鳥たちが家にやって来たのです。その正体はヒヨドリ。なんと花の蕾を全部食べてしまいきませんでした。翌年から仕方なく防鳥ネットを掛け対応。開花時には思い切り咲かせてあげようとネットをはずしたのが間違い。またもやこの段階で無惨にも食べられてしまい失敗。今春は、ずっとネットをはずさないで待機。蕾からピンク色の花が見事に咲き始めていて、我々夫婦も心が和んでいたそんな時「お宅の木のネットの中に鳥が入ってますよ」と知らせがありびっくりして表に出てみると、ヒヨドリが二羽ネットの中で外に出られなくて、羽をバタバタ動かして騒いでいました。

常盤町に新風が

常盤町町内公民館長
市川 英夫

人口減少の続く常盤町に家を新築され、新たに住民になられたA様様にインタビューしてみました。

Q 常盤町に引っ越しされていかがですか？

A 町会の方々が私たち家族を温かく受け入れて下さった

は思いの外、何とか無事に逃がしてあげましたが、この鳥たちには学習能力がないのか、後二回も入り込んで本当に大変でした。ヒヨドリは甘い物が大好きな食いしん坊のようですが、植物にとっては強力なパートナーだそうですね。花粉を運んでくれる立派な鳥の様です。シデコブシとヒヨドリはお互い上手に共生しているんですね。しかし我々からすれば、シデコブシの花の見事な満開だけを見たいのです。

来春も、シデコブシの花の蕾が膨らむ頃、この鳥たちは我が家に来てまた騒ぐんでしようねきっと。どう対処すべきか、こちらも何らかの対策を講じないといけません。



我が町会の町並み

ことが、住み始めて良かったと感じました。

Q 町会に好印象を持たれた事、町会長に代わりお礼申し上げます。ビックリした事は何がありますか？

A 年齢の高い皆様が町内活動で活躍されている事です。

Q 常盤町には古き良き日の日本の原風景がまだあるのかもしれない。次に、便利な事はありますか？

A 駅や病院・商店街が近く、会社まで徒歩通勤が出来る事です。

Q 不便な事はありますか？

A それは、道路事情の不便さですね。道幅が狭く交通量が多く、救急車でさえ渋滞に巻き込まれますね。そうですね。Aさんも引っ越して間もなく、誰かに駐車場の鉄柱を当て逃げされ大きく曲がりましたね。こ

うすればもっと良くなるとか子育ての環境について何かありますか？

A 若い世代の方々がもっと増え子ども達を安心して遊ばせる公園があるといいですね。

同感ですね。その上に、老若男女が気軽に利用出来る公園があればいいですね。今日はお忙しい所まことにありがとうございました。

追伸 チョウゲンボウ使い
感謝 (株)協立商会展
松本土建(株)様
関係者様

K Sビル外壁改修工事とチョウゲンボウの子育てが重なりました。「ご配慮を頂いた前記2社に御礼申しあげます。」来春もよろしく」と、2羽の親鳥が申しております。

館報紙上公開講座 松本押絵雑講習会②

二度目の取材に訪れたのは、7月30日、今回の講習会の5回目でした。参加者は2名増えて7名となりました。大小20に分けたパーツの組み立てという細かい作業を行なっていました。〈写真①〉。

手順は、パーツを元絵に合わせてバランスを確認して糊づけをするくり返し。単調に見えますが、「襟の部分はずつたりとさせることで艶っぽさが出せます」という講師の指導と実演を見て、作業のひとつひとつの奥深さを感じました。〈写真②〉

いくつもある講師の言葉の中で深く記憶に残っているのは「糊づけして組み立てた後は、当て紙をして裏貼をして下さい。これをしてあげば人形が100年もちます」のひと言でした。作った人形と永くおつき合いたいという気持ちに滲んでいるようで感動しました。

8月6日、二度目の取材で全参加者の押絵雑が完成。記念撮影に集まった皆さんの顔は達成感に溢れていました。

〈写真③〉

11月19日に干支押絵講習会

を予定しているそうです。年末の忙しい時期ですが半日1回だけの講習とのこと。公民館(39・3601)にお問い合わせ下さい。



写真③



写真②



写真①

できない中で「できること」を考える

第二地区子ども会育成会
会長 北原 修

3月から始まったコロナウイルスの影響は、私たち子ども会育成会にも大きく影響を与えています。例年の青山様・ぼんぼんや夏のお祭りの中止など、子ども達が楽しみにしていた夏のイベントが開催できない状況となっております。地区の夏イベントとして子ども達に集まってもらい地元企業のお仕事拝見や子ども達の交流会を今年も計画しておりましたが、コロナウイルス又感染症予防のため参加を控え、事業を見合わせました。

そこで、集まらなくてもできる事業として、「夢新聞」を子ども達に描いてもらおうと考えました。家の中でも気軽に

軽にできること、そしてこんな時代でも将来の夢を描くことの大切さを知ってもらいたいと企画しました。対象外かもしれませんが、今回コロナウイルスで学校に通えなくなった(家でオンライン授業を受けている)私の大学生の娘にも依頼をしております。しかし、やはり子どもも大きくなると、現実的な夢や将来を描こうとします。地区の子ども達には「でっかい夢」を期待したいところです。また、

主催 松本市第二地区子ども会 育成会

2020年★夏事業

今年にはコロナウイルス感染症大流行のため、様々な事業が中止・延期となっています。私たち育成会事業も、子ども達の環境を考えて、実施する事業を見送ることになってしまいました。それでも、子ども達には「夢を描き」、自分の可能性を刺激して欲しいという思いを込めて、以下の事業を開催します。ご自宅でも出来る内容です。ふるってご参加ください。

夢を描こう！なりたい自分を描いてみよう

(見本) 夢新聞を描いてみよう

1. スケッチブックを無料でプレゼント(第二地区公民館で配布)
2. 画用紙の上に絵を下に作文を書いて提出してください(第二地区公民館へ提出)
3. 提出した方に花火セットをプレゼントします

※お持ちの夢新聞は文化祭に展示します。※投票の用意した画用紙でも構いません。※締切日: 9月20日 ※投票日: 9月21日 ※賞品に住所を書いてください

ご質問などあれば、公民館(TEL: 0263-39-3601)までお尋ねください

すすき川

『二十一世紀』は映像の世紀。なんていうと、かなりオーバーな表現かも知れない。

しかし最近、特に映像の社会進出がすごぶるめざましいなあと感じる。例えば、あおり運転などの証拠映像を作るドライブレコーダー。あらゆる所に設置されるようになった防犯カメラ。裁判審理時に提出される証拠映像。ステイホーム環境下におけるオンライン通信やリモート映像など...

フィルムカメラにとって代わった『デジタルカメラ』及びスマートフォンなどによる写真撮影。フィルムを現像しプリントして楽しむなんてことは一部のマニアを除きなくなり、誰でも簡単に撮影できるように。映像の簡単制作だ。つくづく世の中は『映像』で埋め尽くされているな〜と感じる。映像の無い社会なんて考えられない時代なんだ。

もうひとつ忘れてならないのはテレビだ。ありとあらゆる映像・音声で情報提供する。最後に、世の中、かくも映像で埋め尽くされて良いのだろうかと考え込んでしまった。

(青柳 孝明)